

しみずの教育

ちよっといい話

【平成29年10月号】

清水小学校

校長 山下 勇

全校参観日・地域参観日に多くの参観者が

9月15日（金）の「全校参観日・地域参観日」には、多く保護者や教育委員会、幼稚園・保育所の皆様にご来校いただき、子どもたちの学習の様子や先生方の指導の在り方などを参観いただきました。当日は、道徳（1年生）、国語（5年生）、算数（2、3年生）、外国語活動（4年生）、総合（6年生）の授業を通して、子どもと教師が一体となって学ぶ姿（学びの姿勢や意欲）、自分の考えをノートやシートにまとめる力（思考力や記述力）、ペアやグループ、全体で発表し合う姿（コミュニケーション力や表現力）など、本校が推進している教育活動の一端を見ていただくことができました。また、全体懇談会では、2学期の子どもたちの様子や夏休みの作品展、幼保・小・中・高連携、学びと生活、指導体制、情報提供（ネットトラブルなど）、報告事項等について話題提供しました。これからも、色々な場面や機会に、子どもたちの活動する姿を通して、本校の教育活動について広く公開し、多くの方々に理解と協力をいただけるよう努めていきたいと思えます。

幼保・小連携事業・・・授業参観と教育相談

幼保・小連携事業の一環として、次年度の新1年生の親子を対象とした「授業参観と教育相談」を3日間実施しました。当日は、新1年生の親子と幼稚園・保育所の担任等と一緒に1年生の授業参観や校内めぐり、そして教育相談を行いました。小学校入学に向けて、親子の不安が少しでも解消できるように取り組んでいる事業です。（来校された親子は、みんな笑顔で帰って行きました。）今後も、親子が安心と希望をもって入学していただけるよう、幼稚園や保育所と連携を取りながら進めていきます。

PTA 秋の環境整備と焼き肉会

9月23日（土）、約100名の参加のもと、環境生活委員会主催の「PTA秋の環境整備」と学年委員会主催の「焼き肉会」が開催されました。前半の環境整備では、ワインロードの花壇の片付けや校舎内の窓ガラス拭きを行いました。窓ガラス拭きをしていただいたおかげで、教室内がさらに明るくなりました。後半の焼き肉会では、保護者や子ども、教職員が焼き肉台を囲んで、会話が弾み、交流が深まりました。



PTA行事終了後、小雨降る中でしたが、「おやじの会」がビニルハウスの片付けと鉄棒の下の砂入れ作業をしてくれました。

実りの秋、学校もより充実した活動へ！

校長 真 下 正 則

今年度も1・2年生がファームスクールで清水町役場農林課の皆様にお世話になりましたが、8月24日（木）に収穫したじゃがいもやトウモロコシの出来映えは、大変良かったようです。子ども達は大喜びで、収穫作業に真剣に取り組んでいました。



ファームスクールで収穫（1・2年）

また、6月13日（火）にオープンした学校プールですが、低・中・高の水泳記録会も無事に終え、9月8日（金）の水泳少年団の記録会を最後にクロージ์となりました。子ども達は、水泳の授業を中心に一生懸命練習に取り組みました。泳ぎの上達は勿

論、体力の向上にもつながるものと考えます。今後もいろいろなスポーツに親しみながら、体力をつけていってほしいと願っています。

さて、10月になりますと、学校もいよいよ後期の活動が始まることとなります。その後期に向けて、9月13日（水）に後期児童会選挙が行われました。立候補した人の「公約」や「みなさんへ一言」が掲示されましたが、「笑顔があふれる明るい学校」という内容が多く書かれておりました。

また、今年の御影地区地域安全標語コンクールの入賞作品を見てみると「挨拶」の大切さを訴えるものが多くありました。今後も、学校や地域で、心のこもった挨拶がたくさん交わされることを願っております。



児童会「みんなの笑顔計画」

道具等もていねいに扱うことの大切さ！

4年生以上の児童が中心となって活動する児童会ですが、9月6日（水）に前期の活動の反省会議が行われました。会議が行われている教室の前の廊下に、きれいに並べられているランドセルを見て、つい写真を撮ってしまいました。当たり前のことなのかもしれませんが、自分の持ち物を大切にしている子ども達の顔が目につきます。ぜひ、これからランドセルに限らず物を大切にしていってほしいと感じます。



廊下に並べられたランドセル

文化祭終了。演劇大成功

校長 宝 輪 博 継

10月1日(日)平成29年度清水中学校文化祭を開催しました。当日は、たくさんの保護者地域の皆さんにお越しいただき、恒例の全校第九合唱で開会。合唱コンクール、演劇、学級発表、巨大モザイク画、教科作品展示、バザーなど、大盛況のうちに終えることができました。

今年の文化祭のポイントは、例年午後におこなっていた演劇を午前中、合唱コンクールの後に移動したところ。どうしても午後はお客さんが減るとい現実もあり、これまで全国中学校総合文化祭に3度も出演し、大切に取組を続けてきた清水中学校の演劇を、何とかたくさんのお客さんの前でやらせてあげたからです。

作戦は大成功。今年は演劇を多くのご来賓や保護者・地域の皆様にご覧いただけましたし、午後の学級発表(中学生らしさが発揮される楽しい出し物です)を楽しみにしてくださったお客さんも多く、閉会式まで多くの方に残っていただきました。

もちろん、俳優の納谷真大さんに2度も来ていただき、練習を重ねた演劇「心を知らぬ君のために」は、とてもステキな演劇となりました。



プロの俳優さんを招いて、演劇のワークショップ

校長 寺 島 康 博

学校全体が見事にまとまった文化祭

9月23日(土)に「第47回御影中学校文化祭」を行いました。今年の文化祭のスローガンは、「心輝～Do Your Best!!～」です。演劇や生徒会企画、学年全校合唱等が行われました。この日を迎えるために生徒達は、それぞれの発表の練習、合唱の練習、その他部活動にテスト勉強など、やることが多く忙しい中でしたが、練習の時から仲間を信じて活動してきました。文化祭実行委員等の熱心な企画・活動により、学校全体が見事にまとまった内容の文化祭となりました。また、PTAの役員の方々には、喫茶コーナーでのコーヒー販売、バザーへのご協力をいただきました。来賓、保護者の皆様の数多くの来校、ありがとうございました。



御影地区小中学校作文朗読・意見発表大会

9月27日(水)御影中学校にて、「御影地区小中学校作文朗読・意見発表大会」が大勢の地域の方々のご参加をいただき行われました。この大会は、作文朗読・意見発表の場を通して、安心安全な明るく住みよい地域の発展に期することを目的に毎年実施しています。

小学校5・6年生、中学生は、大勢の人の前で堂々と意見を述べていました。中学生の最優秀賞、優秀賞を受賞した3名の生徒は、10月に開催される清水町中学校意見発表大会に参加することになっています。



清水高等学校

校長 平野道雄

生徒会執行部新体制スタート！

二学期制の本校では、後期始業式が10月2日(月)に行われ、その際に「新生徒会役員認証式」で、生徒会執行部の業務が3年次生から2年次生中心の体制に引き継がれました。新執行部は、70回記念学校祭の盛会ほか大きな実績を残した先輩の姿にあこがれ、苦勞に立ち向かいチャレンジしようとする頼もしいメンバーです。生徒会長は全生徒の前での着任の挨拶で、地域とのつながりを大切にするなど、高らかに所信表明を行っていました。



生徒会長の相澤春花さん(2年次)、副会長の前田勇亮くん(2年次)と牧野菜奈さん(1年次)らの清水中出身者に加え、合唱祭や学校祭を仕切る文化委員長の米森恵莉さん(2年次)、スポーツフェスティバルを仕切る体育委員長の篠原悠暉くん(2年次)ほか清水町外生を加えた12名の執行部のこれからの活躍に期待しています。

「表現する力」で高い評価！

芸術や文章、食文化などでは、その表現方法は違っていても、自分の思いや考えを作品を通じて「表現する力」がとても重要です。清水中出身の渡部玲奈さんをはじめ、清水高校で培っている本校生徒の「表現する力」が、十勝管内そして全道で高く評価されています。

<全道・全国規模>

- ・生産技術系列 十勝マルシェ料理甲子園2017 優勝 作品名：「十勝復興カフェごはん」
パン甲子園2017in岩見沢 準グランプリ 作品名：「トカチジェンヌ」
- ・図書館 全道図書館報コンクール 奨励賞

<十勝から全道へ>

- ・十勝管内読書感想文コンクール 優秀賞 高間優華さん（2年次） 題材：「ツバキ文具店」
- ・美術部 高文連十勝支部美術展 高文連賞 渡部玲奈さん（2年次） 作品名：「はじまり」
- ・書道部 高文連十勝支部書道展 高文連賞 佐々木美奈実さん（3年次） 作品名：「麻姑仙壇記」



十勝マルシェ表彰式



「はじまり」



「麻姑仙壇記」

清水幼稚園

園長 福原幸江

収穫の秋・・・野菜スタンプで製作！



栽培・飼育活動として大根、芋、人参、枝豆など清水高校の生徒さんにお手伝いをいただきながら育ててきました。野菜の草取りや水やりなど、年齢に応じた活動をすることで、苦手な野菜にも挑戦して、食べられるようになった子もいました。

9月25日(月)にさくら組が種まきをした人参をすべて抜き、今年の栽培活動を終了しました。お家に持ち帰った人参はお母さんが腕によりをかけて夕食になったようです。小さい物や割れた物などは、うさぎの餌として物置に保管し、飼育時に与えています。

また、野菜を利用した野菜スタンプを使って制作活動を行いました。年少さんは、ばら組（年長）さんの教室で先生の説明を一緒に聞いた後、年長さんが制作する様子を見せてもらいました。いも、人参、オクラ、玉ねぎ、ピーマン、レンコンなどを、思い思いの色に押し当て、スタンプとして画用紙に押し「すごいね！」と目を輝かせていた年少さんです。早速お部屋に帰って、制作を行いました。



ばら組さんが考えたお化け屋敷！！



お化け屋敷に全員が入った後の記念撮影

今年も“ばら組”で「おばけ屋敷」を作りました。小さな子たちを怖がらせない工夫も、みんなで話し合っ
て臨みました。「また入りたい」という小さなお友達の言葉にちょっと得意げな年長さんでした。

最終日には、ばら組へのお化けからの招待状が届きました。自分たちの作ったものですから、初めはにこにこして何でもないと平常心だったのですが、「昨日までと違って、園長先生がおばけに来てもらっていますので、頑張っ
て入ってください」と言い終わるや否や、大変な事態発生にこわばった顔になり、「絶対入らない」「いやだー」と泣き出す子もいました。

一番くじの「けんちゃん」が、勇気を振り絞り入って出てくると、「何ともなかったよ！」とアピールしてくれたのですが、事態の收拾がつかず…それでも何とか全員がお化け屋敷に入ることができました。出てきた姿は得意げでした。昨年より心も体も大きく成長しています。

教育委員会

平成29年度 第11回“しみず「教育の四季」子どもフォーラム”を下記の通り開催します。参加いただきますようご案内申し上げます。

1 目的

清水町の児童・生徒の意見交流を通して、しみず「教育の四季」の趣旨の浸透を図り、未来を担う、町の宝である子どもたちの健全育成を目指した教育実践を町民総ぐるみで取り組むための方向性を探る。

2 主催

しみず「教育の四季」推進協議会・清水町教育委員会

3 日時

平成29年11月28日（火） 15：30～17：10

4 会場

清水町文化センター 1F 大集会室

5 参加者

- (1) 各小・中学校児童・生徒代表
- (2) 清水高等学校生徒代表
- (3) しみず「教育の四季」推進協議会役員
- (4) 町民・保護者

6 日程及び内容

		15:30		17:10
受 付	開 会	各学校の取組発表		閉 会
		各小・中・高の児童会及び生徒会の“しみず「教育の四季」”の取組内容とその成果及び課題等について発表	意見交流 小・中・高の児童生徒と参加者の交流を図る。 *テーマ 清水町の将来像を考える しみず「教育の四季」アンケート結果から	



しみず教育の四季

家庭・学校・地域が連携して町民総ぐるみで「12の窓」から
感性あふれ、表情豊かな子を育てる

秋～心を染める色の中で 感性みずみずしく

家庭・学校・地域

今月の取組

家庭は、家族の一員

お手伝い

地域は、笑顔で声掛け

こんにちは